

新貨物ターミナル通信

今号の一枚



提供:静岡県

津波から守るために沼津港に整備された水門です。連絡橋からは、富士山や駿河湾を一望できます。

新貨物ターミナル工事 進行中

令和8年1月から始まった、駅事務所とバニング上屋の建築工事が進み、徐々に建物の全体像がわかるようになってきました。

駅事務所は、貨物駅全体の管理機能をする建物として使用され、バニング上屋は物流会社の荷物の仕分け作業を行う建物となります。

※バニング…貨物をコンテナに積み込む作業のこと



＜バニング上屋＞

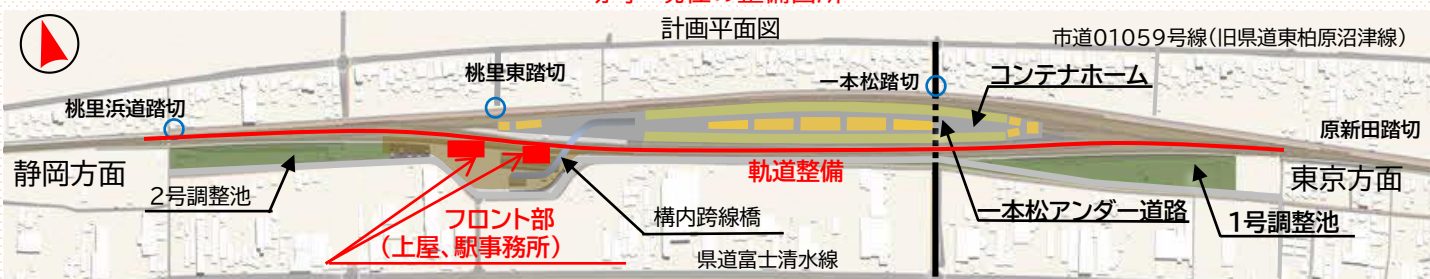
工事中は、ご不便をおかけしますが、今後もご理解・ご協力をお願いします。



現在は、現東海道本線を計画下り線および仮上り線へ切り換えるため、軌道整備や電柱・ケーブル敷設等の電気設備の新設工事を進めています。

今後も、安全に配慮しながら、鉄道施設工事や周辺道路等の整備を実施していきます。

＜赤字:現在の整備箇所＞



実施中の工事の内容、直近2週間の工事工程などは、沼津土木事務所のホームページに掲載しています。

沼津土木事務所HP

「新貨物ターミナル工事のお知らせ」で検索して下さい。



Facebookで
鉄道高架事業発信中！



沼津のまちづくりの最新情報はこちらで▲
皆さんのいいねをお待ちしています！！

～未来の沼津をのぞき見！～ 『現在・未来の貨物駅見学バスツアー』を開催しました!!

令和8年8月21日、市内在住の小学生とその保護者を対象に、鉄道高架事業をはじめとする沼津駅周辺総合整備事業について学ぶ「現在・未来の貨物駅見学バスツアー」を開催しました。

参加者の皆さんは、新貨物ターミナルと現在のJR貨物沼津駅を巡り、現場を歩いて見学する体験を通して、事業の進捗や貨物駅の役割を深く理解していただきました。

●新貨物ターミナル

現在整備中の約12haに及ぶ新貨物ターミナルを、工事関係者の説明を聞きながらバスで巡りました。その後、ターミナル内で最も大きな構造物である跨線橋^{こせんきょう}（線路をまたぐ橋）の上を歩いて見学したほか、間近で稼働する大型重機の迫力や、日々姿を変えていく工事現場の様子を体感していただきました。



●JR貨物沼津駅

現在のJR貨物沼津駅では、貨物コンテナの中に入ったり、大型フォークリフトの運転席に座ったりして、貨物駅ならではの体験を楽しんでいただきました。さらに、貨車の入換えに使用する機関車のデッキや運転席も見学したほか、普段は立ち入ることのできない場所で、鉄道貨物輸送を支える車両や仕事を間近に感じる、貴重な機会となりました。



高架事業の必要性が理解できて、学びになりました

静岡県沼津土木事務所
都市計画課鉄道高架班

〒410-0055 沼津市高島本町1番3号
TEL:055-920-2222 FAX:055-926-5527
MAIL:numado-toshikei@pref.shizuoka.lg.jp

沼津市沼津駅周辺整備部
推進課

〒410-8601 沼津市御幸町16番1号
TEL:055-934-4768 FAX:055-934-2310
MAIL:suishin@city.numazu.lg.jp

